

明かりと音楽に 包まれる2日間



1 高砂神社の境内は、ボランティアがともし約3,000個のキャンドルで彩られます。2 約6kmをろうそくの明かりで結ぶ「路地キャンドル」。3 街角の寺や歴史ある建物では、さまざまなバンドの生演奏が繰り広げられます。4 江戸時代に舟運で栄えた堀川の「水の灯り会場」では、約30艇のヨットをLEDライトで装飾。

9月13日(土)と14日(日)、山陽電鉄「高砂」駅の南側一帯をキャンドルの明かりで照らし出す「たかさご万灯祭」を開催します。江戸初期から続く町割りに古い建物が多く残る高砂市高砂町が歴史的景観形成地区に指定されたのを機に、翌2007(平成19)年に始まり、今では5万人が訪れる市内最大のイベントへと成長しました。高砂神社など4カ所を大規模にライトアップしたり、4会場でジャズライブを開催したりと盛りだくさんの内容です。幻想的な星の海と良質な音楽に身を委ねる特別な夜を過ごしませんか。(たかさご万灯祭実行委員会)

たかさご万灯祭 ……

飲食コーナーや施設の夜間特別公開なども。入場無料。

9月13日(土)、14日(日) 18時～21時 ※小雨決行、荒天中止

(一社)高砂市観光交流ビューロー
079-441-8076
079-441-8077



障害者の職場定着へ ジョブコーチが アシストします!

9月は障害者雇用支援月間です。企業や公的機関などに就職し活躍する人が増えている一方で、障害特性の問題などから職場への定着が難しいケースも多く見られます。そこで、県では「ひょうごジョブコーチ制度」を2020(令和2)年度に創設。ジョブコーチが出向いて職場と障害のある当事者それぞれにヒアリングし、定着に向けて職場全体でサポートできるよう助言しています。費用は無料で、利用者からは「どんな仕事を任せたらいいか相談して決めることができた」「安心して仕事ができるようになった」などの声が寄せられています。(県能力開発課)

県能力開発課
078-362-9183 078-362-3951



「障がい者雇用フェスタひょうご2025」を開催

障害者雇用優良事業所・優秀労働障害者の表彰や「精神・発達障害者の特性と対応」をテーマとした講演。無料。

9月17日(土) 13時～16時

神戸市産業振興センター(神戸市中央区)
定200人(先着)

9月12日(金)までに④で県雇用開発協会へ
078-362-6583
078-362-6613



健康づくりをお手伝いする公立病院

県内の公立病院では、地域住民の健康づくりをサポートするさまざまな取り組みを行っています。病気やけがの予防にぜひ活用を。(本紙編集部)

公立八鹿病院(養父市) “養父市生まれの 長寿ランチ”を提供

院内レストラン「凡ライス店」では、生活習慣病・内分泌代謝外来の担当医が監修した「養生ランチ」を提供中。但馬地域の食材にこだわり、低糖質で高タンパク質、良質な脂質を摂取できる料理を地元陶芸家による皿に盛り付けた、見た目も楽しめるワンプレートランチです。

凡ライス店
0796-62-7182



メインは但馬牛など3種から選べ、1,200円～2,000円。

県立はりま姫路総合医療センター(姫路市) 誰でも参加OK! 医師による健康講座

月に1回、隣接するアクリエひめじで無料の「はりま健康講座」を開いています。健やかに暮らすためのヒントを専門医が分かりやすく紹介。院内で不定期開催の臨床研修医による講座も好評です。

9月のはりま健康講座 ……

「怪我と向き合う。『もとの生活に戻りたい』を叶えるために」をテーマに、整形外科部長・整形形成外傷センター長の圓尾明弘医師が講演します。

9月4日(土) 14時～15時
定150人(先着)
県立はりま姫路総合医療センター
079-289-5080
079-289-2080



県立尼崎総合医療センター (AGMC)(尼崎市)

ラジオ番組で院内情報を発信

地域の人にAGMCを身近に感じてもらうと、コミュニティFM「みんなのあま咲き放送局」でラジオ番組「聴くAGMC」を放送中。医師や看護師などが月替わりで出演し、AGMCならではの診療情報やスタッフの人となりを楽しく分かりやすく発信しています。



放送時間は第3火曜16時～17時。過去の放送の様子はYouTubeでも公開中。

県立尼崎総合医療センター
経営企画課
06-6480-7000
06-6480-7001

